

## 目次

所属名称	施策名	事業番号	大事業名称	事業名	評価区分	ページ番号
奥津振興センター	効率的な行財政運営	00401	奥津振興センター管理費	奥津振興センター経常管理費	簡易	1
奥津振興センター	効率的な行財政運営	00404	奥津振興センター管理費	奥津振興センター庁舎経常管理費	簡易	2
上齋原振興センター	効率的な行財政運営	00411	上齋原振興センター管理費	上齋原振興センター経常管理費	簡易	3
上齋原振興センター	効率的な行財政運営	00414	上齋原振興センター管理費	上齋原振興センター庁舎経常管理費	簡易	4
富振興センター	効率的な行財政運営	00421	富振興センター管理費	富振興センター経常管理費	簡易	5
富振興センター	効率的な行財政運営	00424	富振興センター管理費	富振興センター庁舎経常管理費	簡易	6

事業番号	事務事業名	奥津振興センター経常管理費			所管課名	奥津振興センター	令和 4 年度課長名	小椋 さゆり	
00401	政策名	5	みんなでつくる里づくり			係名	奥津振興センター	担当者・シート作成者	小椋 さゆり
	施策名	53	効率的な行財政運営の推進			根拠法令等	鏡野町行政組織条例及び鏡野町行政組織規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	奥津振興センターにおける行政執務上の経常的な経費である。主なものは、地区連絡員の手数料、庁舎消耗品、広報・回覧等の郵送料である。	合併以前より旧奥津町庁舎として、合併後は振興センターとして機能している。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	→	④対象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 地区連絡員	→	ア 連絡員配布戸数	戸	見込	460	460	460	455	455
イ 職員	→	イ 職員数	人	実績	463	459	444		
				見込	6	6	5	5	5
				実績	6	6	5		
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	→	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 広報・回覧文書の迅速な送達	→	ア 配布対象戸数	戸	目標	460	460	460	455	455
イ	→	イ		実績	463	459	444		
				達成率	100.7%	99.8%	96.5%		97.6%
				目標					
				実績					
				達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	→	⑥活動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 広報配布	→	ア 広報配布回数	回	目標	12	12	12	12	12
イ	→	イ		実績	12	12	12		
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%
				目標					
				実績					
				達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名						事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		奥津振興センター経常管理費						
2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	前年比	決算	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	前年比			
(千円)	実績	実績	実績	見込	見込	(千円)	実績	実績	実績	見込	見込				
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	1,911	1,720	1,902	1,739	1,739	182	一般財源	1,753	1,703	1,763	1,739	1,739	60		
合計	1,911	1,720	1,902	1,739	1,739	182	合計(A)	1,753	1,703	1,763	1,739	1,739	60		
財源名称	従事正職員人数						6	6	5	5	5	-1			
	延べ業務事務時間						20	20	20	20	20				
	人件費計(千円)(B)						67	67	68	67	67	1			
	最終予算額	1,902 千円		予算執行率	92.6%		トータルコスト(A+B)	1,820	1,770	1,831	1,806	1,806	61		

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	奥津振興センターにおける行政執務上の経常的な経費である
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	奥津振興センター庁舎経常管理費	所管課名	奥津振興センター	令和 4 年度課長名	小椋 さゆり
00404	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	奥津振興センター	担当者・シート作成者	小椋 さゆり
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等	鏡野町行政組織条例及び鏡野町行政組織規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	奥津振興センター庁舎管理の経常的な経費である。主なものは、庁舎冷暖房用燃料費、庁舎電気水道代、庁舎設備保守業務委託料、下水使用料である。	合併以前より旧奥津町庁舎として、合併後は振興センターとして機能している。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 庁舎	ア 庁舎敷地面積	m <sup>2</sup>	見込 実績	55,734 55,734	55,734 55,734	55,734 55,734	55,734	55,734
イ	イ 延べ床面積	m <sup>2</sup>	見込 実績	3,848 3,848	3,848 3,848	3,848 3,848	3,848	3,848

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 住民が安全に利用できる	ア 庁舎内事故発生件数	件	目標 実績 達成率	0 0 #DIV/0!	0 0 #DIV/0!	0 0 #DIV/0!	0	0
イ	イ		目標 実績 達成率					

③活動(そのためにどんな活動をするのか)	⑥活動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 法定等で定められた点検実施	ア 業務委託件数	件	目標 実績 達成率	9 9 100.0%	9 9 100.0%	9 9 100.0%	8	8
イ	イ		目標 実績 達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名						事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		奥津振興センター庁舎経常管理費						
2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円)	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財		2,379	797			-1,582			
一般財源	8,925	11,181	13,524	11,827	11,827	2,343	一般財源	8,448	8,685	11,793	11,827	11,827	3,108		
合計	8,925	11,181	13,524	11,827	11,827	2,343	合計(A)	8,448	11,064	12,590	11,827	11,827	1,526		
財源名称	従事正職員人数						2	2	2	2	2				
	延べ業務事務時間						50	50	50	50	50				
	人件費計(千円)(B)						167	168	171	168	168	4			
	最終予算額		13,524 千円	予算執行率		93.0%	トータルコスト(A+B)		8,615	11,232	12,761	11,995	11,995	1,530	

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	奥津振興センターの庁舎を管理するうえで経常的な経費である
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	上齋原振興センター経常管理費			所管課名	上齋原振興センター	令和 4 年度課長名	牧野 義徳
00411	政策名	5	みんなでつくる里づくり			係名	担当者・シート作成者	牧野義徳
	施策名	53	効率的な行財政運営の推進			根拠法令等		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	①上齋原地区連絡員の報酬支払い ②上齋原振興センター施設管理・事務消耗品等の調達 ③上齋原振興センターが管理する施設・設備の修繕等 ④郵便物の発送・受け取り及び郵送料の支払い ⑤上齋原地域循環トロリンバスの運行管理業務事務 上記事務に係る経費の支払い・契約事務及び連絡員あて連絡文書の配布	平成17年3月の町村合併により上齋原振興センターとして開庁した為。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 上齋原地域の住民	ア 上齋原地域の人口	人	見込 実績	550 534	550 517	550 496	550	550
イ 振興センターに勤務する職員	イ 振興センターの職員数	人	見込 実績	5 5	5 5	5 5	5	5
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 住み続けてもらう	ア 住み続けたいと思っている町民の割合	%	目標 実績 達成率	85.0 86.9 102.2%	86.0 83.9 97.6%	86.5 85.7 99.1%	87.0	87.5
イ 親切丁寧なサービスを提供する	イ 職員が親切丁寧な対応をしていると思う町民の割合	%	目標 実績 達成率	85.0 86.5 101.8%	83.0 84.8 102.2%	83.5 86.8 104.0%	84.0	84.5
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	⑥活動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 連絡員の報酬支払い	ア 支払い対象連絡員数	人	目標 実績 達成率	25 25 100.0%	25 25 100.0%	25 24 96.0%	24	24
イ 上齋原振興センター管理施設・設備の修繕	イ 修繕件数	件	目標 実績 達成率	2 1 50.0%	2 0 0.0%	2 1 50.0%	2	2

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名						事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		上齋原振興センター経常管理費						
2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円)	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	1,508	1,491	1,444	1,550	1,550	-47	一般財源	1,322	1,239	1,353	1,550	1,550	114		
合計	1,508	1,491	1,444	1,550	1,550	-47	合計(A)	1,322	1,239	1,353	1,550	1,550	114		
財源名称	従事正職員人数						2	2	2	2	2	2			
	延べ業務事務時間						2	2	3	3	3	1			
	人件費計(千円)(B)						7	7	10	10	10	4			
	最終予算額	1,444 千円		予算執行率	93.6%		トータルコスト(A+B)	1,329	1,246	1,363	1,560	1,560	118		

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	特になし
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	上齋原振興センター庁舎経常管理費	所管課名	上齋原振興センター	令和 4 年度課長名	牧野 義徳
00414	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名		担当者・シート作成者	牧野義徳
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	①振興センター庁舎内の清掃、空調設備、ボイラー設備、電気設備、消防設備の点検整備等管理業務委託契約事務 ②施設維持管理経費の支払い事務 ③振興センター庁舎内外の安全点検	平成17年3月の町村合併により上齋原振興センターとして開庁した為。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 上齋原地域の住民	ア 上齋原地域の人口	人	見込 実績	550 534	550 517	550 496	550	550
イ 振興センターに勤務する職員	イ 振興センターの職員数	人	見込 実績	5 5	5 5	5 5	5	5
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 施設を良好な状態に保ちスムーズに用件を済ませてもらう	ア スムーズに用件を済ませたと思う住民の割合	%	目標 実績 達成率	85.0 86.5 101.8%	83.0 84.8 102.2%	83.5 86.8 104.0%	84.0	84.5 102.7%
イ	イ		目標 実績 達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	⑥活動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 施設の管理業務委託契約事務	ア 施設管理の業務委託契約件数	件	目標 実績 達成率	7 7 100.0%	7 7 100.0%	7 6 85.7%	7	7 85.7%
イ 施設維持管理経費の支払い事務	イ 施設維持管理経費の支払回数	回	目標 実績 達成率	25 25 100.0%	25 25 100.0%	18 29 161.1%	21	22 131.8%

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名						事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		上齋原振興センター庁舎経常管理費						
2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円)	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	2,916	3,002	3,983	4,045	4,045	981	一般財源	2,770	2,801	3,711	4,045	4,045	910		
合計	2,916	3,002	3,983	4,045	4,045	981	合計(A)	2,770	2,801	3,711	4,045	4,045	910		
財源名称	従事正職員人数						2	2	2	2	2				
	延べ業務事務時間						150	150	150	150	150				
	人件費計(千円)(B)						501	503	513	504	504	11			
	最終予算額	3,983 千円		予算執行率	93.1%		トータルコスト(A+B)	3,271	3,304	4,224	4,549	4,549	921		

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	庁舎の維持管理業務は総務課での一括契約で削減できないか？
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がある	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	富振興センター経常管理費	所管課名	富振興センター	令和 4 年度課長名	新見 昌明
00421	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	富振興センター	担当者・シート作成者	山崎 憲昭
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	振興センター業務に係る経常管理費の支払い事務 (旅費、消耗品費、光熱水費、通信費、コピー機リース代等)	平成17年3月1日の町村合併により、旧富村役場が鏡野町富振興センターとなった。 振興センター業務を行う上での経常的な経費の支払いを行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	→	④対象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 経常管理費		ア 需用費	千円	見込	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
				実績	851	1,031	906		
イ		イ 役務費	千円	見込	550	550	550	550	550
				実績	414	465	466		
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	→	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 経常管理費の削減		ア 対前年度削減額	千円	目標	50	50	50	50	50
				実績	69	(158)	119		
イ				達成率	138.0%	-316.0%	238.0%		238.0%
				目標					
				実績					
				達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	→	⑥活動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 経費の削減活動		ア 削減工夫・努力件数	件	目標	2	2	2	2	2
				実績	2	2	2		
イ				達成率	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%
				目標					
				実績					
				達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名						事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		富振興センター経常管理費						
2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円)	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	2,002	1,909	1,774	2,065	2,065	-135	一般財源	1,541	1,699	1,579	2,065	2,065	-120		
合計	2,002	1,909	1,774	2,065	2,065	-135	合計(A)	1,541	1,699	1,579	2,065	2,065	-120		
財源名称	従事正職員人数						5	5	5	5	5				
	延べ業務事務時間						90	90	90	90	90				
	人件費計(千円)(B)						301	302	308	303	303	6			
	最終予算額	1,774 千円		予算執行率	89.0%		トータルコスト(A+B)	1,842	2,001	1,887	2,368	2,368	-114		

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	富振興センターの業務を行う上で必要な経費であり適正に管理をしている。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	富振興センター庁舎経常管理費	所管課名	富振興センター	令和 4 年度課長名	新見 昌明
00424	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	富振興センター	担当者・シート作成者	山崎 憲昭
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	振興センター庁舎適正かつ効率的に維持・管理する。業者による清掃は年2回とし、日々の庁舎内外の清掃は職員が実施。庁舎維持管理の経常経費の支払い事務を行う。	令和元年度新築。 平成17年3月1日の町村合併により、鏡野町富振興センターとして利用した建物は令和元年度取り壊し完了。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 富振興センター庁舎	ア 維持管理費	千円	見込 実績	2,000 1,853	2,000 1,948	2,000 2,403	2,000	2,000
イ	イ		見込 実績					
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 経常管理費の削減	ア 対前年度削減額	千円	目標 実績 達成率	100 54 54.0%	100 (95) -95.0%	100 (455) -455.0%	100	100 -455.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	⑥活動指標	単位	区分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
ア 経費の削減活動	ア 削減工夫・努力件数	件	目標 実績 達成率	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2	2 100.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名						事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		富振興センター庁舎経常管理費						
2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比	決算 (千円)	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 見込	6 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	2,406	2,466	2,556	2,496	2,496	90	一般財源	1,853	1,964	2,402	2,496	2,496	438		
合計	2,406	2,466	2,556	2,496	2,496	90	合計(A)	1,853	1,964	2,402	2,496	2,496	438		
財源名称	従事正職員人数						5	5	5	5	5				
	延べ業務事務時間						120	120	120	120	120				
	人件費計(千円)(B)						401	402	411	403	403	9			
	最終予算額	2,556 千円		予算執行率	93.9%		トータルコスト(A+B)	2,254	2,366	2,813	2,899	2,899	447		

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	振興センター庁舎を管理する上で必要な経費であり適正に管理をしている。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	